

# TOTO

## 施工・取扱説明書

**工事店さまへのお願い**

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

### 固定シャワー

**TBXS18型**

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工・取扱説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

取り付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

また、ご使用のお客様の方でこの施工・取扱説明書は大切に保管しておいてください。



**1**

## 安全上の注意



(安全のために必ずお守りください)




取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。





- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 <b>警告</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	⓪ は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

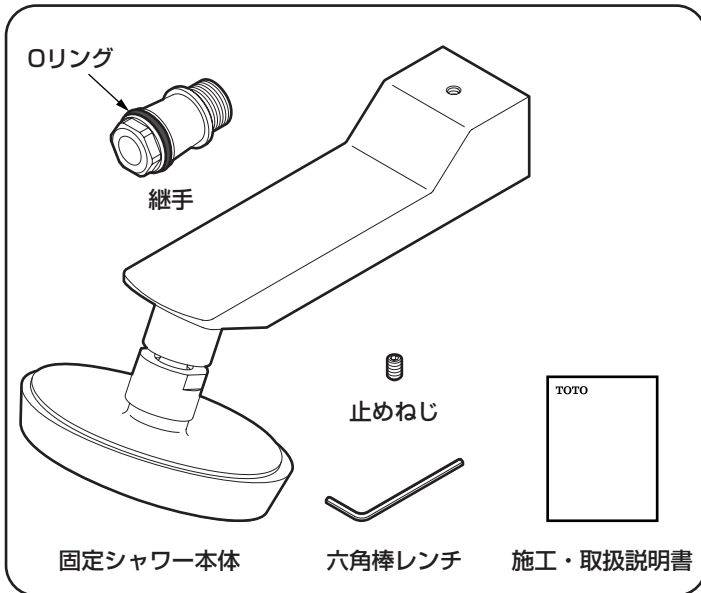
 <b>警告</b>	
 <b>禁止</b>	<b>シャワーには熱湯(60℃以上)を通さない</b> シャワーヘッドが破損して、やけど・けがをするおそれがあります。 シャワーを浴びる場合は、安全のため、45℃以下の適温でご使用ください。
 <b>必ず実行</b>	<b>湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる</b> 高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。また、シャワーの切り替えを行ったときに、温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。
	<b>高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す</b> 次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
	<b>定期的(年2回)に、配管まわりの水漏れや、ガタツキがないか確認する</b> 劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

 <b>注意</b>	
 <b>禁止</b>	<b>強い力や衝撃を与えない</b> 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	<b>ぶら下がったり、引っ張ったりしない</b> 外れてけがをしたり、故障や水漏れの原因になります。
	<b>固定シャワー本体と継手を先にセットして給水管に取り付けない</b> 固定シャワー本体に傷が付いたり、止めねじのゆるみの原因になります。
	<b>Oリングを傷つけない</b> 水漏れの原因になります。
 <b>分解禁止</b>	<b>この説明書に記載された項目以外は分解・改造しない</b> 破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
 <b>必ず実行</b>	<b>取り付け完了後、固定シャワーにガタツキがないことを確認する</b> 固定シャワーにガタツキがあると、固定シャワーが外れたり、壁が壊れたりして、けがをするおそれがあります。
	<b>ねじ部の取り扱いに注意する</b> 手を切るおそれがあります。
	<b>接続箇所には配管用シール材を使用する</b> 水漏れの原因になります。

## 2

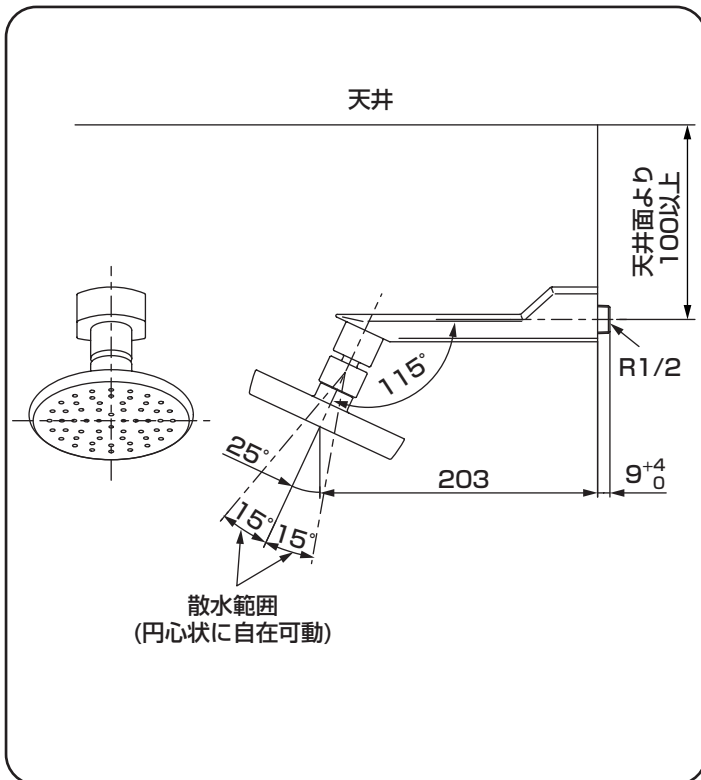
# 部品の確認

次の部品があることを確認してください。



## 3

# 完成図



## 4

# 施工手順

### 注意

固定シャワーには止水機能がありませんので、必ず別に止水栓を設けてください。

### 1 給水管内の清掃

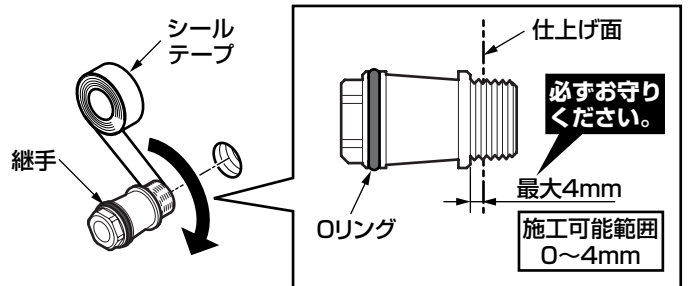
取り付ける前に**必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

### 2 固定シャワーの取り付け

- ① 継手にシールテープを巻く。
- ② 継手を給水管にしっかりと取り付ける。

### 注意

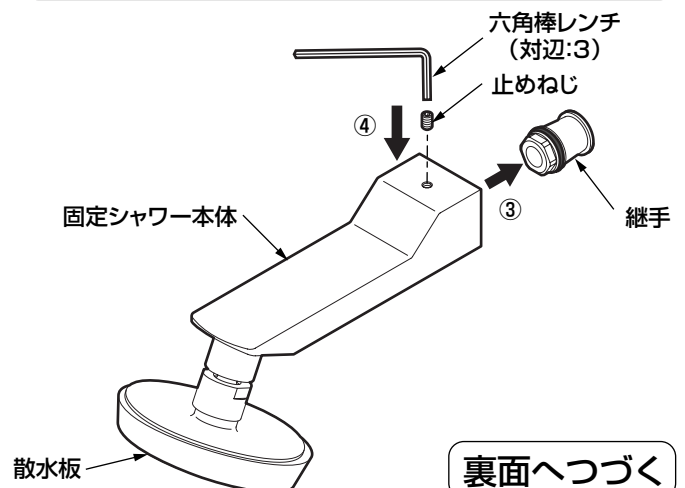
- 必ず継手にシールテープを巻いてください。シールテープを巻かないと、水漏れの原因となります。
- ゆるみがないようにしっかりと締めてください。しっかりと締め付けられていないと水が漏れたり、外れることがあります。



- ③ 固定シャワー本体を継手に差し込み、壁に押し付ける。
- ④ 散水板を真下に向け、六角棒レンチ（対辺：3mm）を使用して、止めねじでしっかりと固定する。

### 注意

- 継手のOリングが傷つかないように、③→④の順で取り付けてください。
- 止めねじは落下防止用の部材です。確実に締め付けてください。
- 止めねじは、固定シャワー本体を壁に押し付けた状態で固定してください。
- 止めねじにはゆるみ防止剤が付いています。再使用できませんので、ご注意ください。



# 5

## 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

### ガタツキの確認

固定シャワーにガタツキがないか確認してください。

### 水漏れの確認

接続部から水漏れがないか確認してください。

# 6

## 日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

### ●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

### ●ひどい汚れの場合

適量にうすめた浴室用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。

### お願い

水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤  
水栓の表面が変色します。
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤  
ゴムや樹脂部品が破損するおそれがあります。
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど  
水栓の表面が傷つきます。

